

3校合同引き渡し訓練を、初開催！

去る2022年5月18日、西原中学校・西原小学校・十余二小学校の3校が、初めての試みとなる3校合同引き渡し訓練を実施しました。災害が発生したとき、学校は、保護者は、地域は、どのように動けばいいのか？を検証・体験する貴重な機会になりました。今回は、当日の様々と、保護者の方からアンケートでいただいた貴重な意見をご紹介します。

本取組みの発端は、コミュニティスクール（学校運営協議会）での発案でした。「学校と地域が連携した防災」をテーマに、いざ災害が起きたとき、子供やお年寄りの命をいかに守るのか？を考える中で、学校が個別に実施してきた引き渡し訓練を、同日同時時間帯に実施するところからスタートすることになりました。

もちろん、防災は学校だけが取り組めばいいものではありません。今回、生徒・児童を学校から引き渡すというだけでも、様々な発見や気づきがありました。実際には町会をはじめ、地域の皆様との連携も必須です。まずは一歩目を踏み出した、西原中学校区の地域防災。引き続き、皆様のご協力をお願いいたします。

〈当日の流れ（タイムライン）〉

- 14:00 児童・生徒避難訓練開始
- 14:10 西原中学校引き渡し
- 14:15 十余二小学校引き渡し
- 14:30 西原小学校引き渡し

※中学校・小学校両方にお子様がいらっしゃるご家庭は、移動中の安全を考慮し、中学校から先に来ていただくようにしました。



◆◆ アンケートより ◆◆ ※原文のまま掲載

【Good】

- ・スムーズな流れでよかったです。
- ・兄弟のいる家族にとっては、より現実的な訓練になり、良かったと思います。各学校の日程調整が大変だと思いますが、来年度以降も継続していただきたいです。
- ・コロナ以降、学校に行ったり担任の先生と話す機会が激減しているので、そういう意味でいい機会になりました。
- ・非常事態のときがきたら怖いですが、練習に参加したことで少し安心することができました。ありがとうございました。
- ・何度も練習していくことが大事だと思います。

【もっと！】

- ・引き渡しまでに時間がかかった。
- ・どこに自分の子どものクラスがあるのかわかりにくかったのでクラスの旗や、プレートなどだしてほしかった。
- ・校門の出入りの混雑
- ・一斉に帰宅するので、道路に広がって歩いている人達がいる危なかった。
- ・いつ起こるかかわからない災害があった時にすぐにお迎えに行けない確率が高く、その場合どのようにしたら良いのかその対応方法も教えていただけると助かります。
- ・地域への連絡も行い、地域ぐるみの防災活動も行っていったほうが良いと思います。
- ・避難場所がどこなのか、再度把握しておく必要があると思いました。

アンケートの成果と課題をもとに、次年度の訓練や有事の際にいかしていきます。